



学校法人 弘徳学園  
姫路大学  
豊岡短期大学  
こうのとり認定こども園

---

# 平成29年度 事業報告書

---

学校法人 弘徳学園

### (1) 学園設立とあゆみ

学校法人弘徳学園は、平成16年4月に学校法人近畿大学から、近畿大学豊岡短期大学（同通信教育部）及び同附属幼稚園を母体として分離・独立しました。

そして、多年の懸案であった看護系の四年制大学、「近大姫路大学看護学部看護学科」を平成19年4月に開学、翌平成20年4月に「近大姫路大学教育学部こども未来学科及び同通信教育課程」を増設しました。結果、本学園は独立4年目にして、姫路市及び豊岡市に2つのキャンパスを有し、近大姫路大学の2学部2学科に、教育学部通信教育課程を加え、近畿大学豊岡短期大学こども学科及び同通信教育部並びに同短大附属幼稚園等を運営する学園となりました。

そして、平成26年度には地域の子育て支援のために、既存の幼稚園の他に「このとり保育園」を開園し、幼保連携型認定こども園をスタートさせましたが、この認定こども園は、子ども・子育て支援新制度による新しい幼保連携型認定こども園として平成27年度に新たに認可を受け、既存の幼稚園と保育園を廃止し新たな「このとり認定こども園」として運営しています。

本法人は、文部科学省の認可を受け、平成28年4月1日から法人等の名称を、「学校法人近畿大学弘徳学園」から「学校法人弘徳学園」、大学名を「近大姫路大学」から「姫路大学」、短期大学名を「近畿大学豊岡短期大学」から「豊岡短期大学」に変更するとともに、法人本部所在地を豊岡キャンパスから姫路キャンパスへ移しました。

平成28年8月に文部科学省から、「姫路大学大学院看護学研究科」設置の認可を受け、平成29年4月1日に開設しました。

さらに平成31年度開設予定として大学院では、博士後期課程への専攻課程変更の認可申請を行っております。

### (2) 学園の建学の精神と教育目標

本学園は、近畿大学創業者世耕弘一先生の説かれた「教育の目的は、人に愛される人、人に信頼される人、人に尊敬される人の育成にある」を建学の精神として、他人や自然を思いやる、いわゆる「共生の心」を備えた人材の育成を目的としています。

この建学の精神を具現化するために、次のような教育目標をかかげております。

第1は、「人間は人間だけで生きているのではなく、他の生命とともに、生かされているという認識をもつこと、そしてこの思想を推進するための実践力を培う」

第2は、「専門職業人としての基本的な倫理観を身につけるとともに思いやりの心を培う」

第3は、「専門職に必要な基礎的知識及び技術を修得するとともに、創造性を培う」

第4は、「社会・歴史に対する深い洞察力を身につけるとともに、豊かな人間性を培う」

第5は、「国際社会に適応しうる感性を育み異文化を理解しうる人を培う」

## I 法人の概要

### (3) 学校法人の沿革 (概要)

昭和	26年	2月	学校法人近畿大学認可
	39年	3月	近畿大学附属豊岡女子高等学校設置認可
	42年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学設置認可
	42年	4月	近畿大学豊岡女子短期大学開学(家政科)
	44年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部家政科設置認可
	44年	7月	学生食堂竣工
	46年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学幼児教育科設置認可
	46年	2月	近畿大学豊岡女子短期大学(幼児教育科)保母養成校指定
	47年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部幼児教育科設置認可
	48年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育科設置認可
	48年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部(幼児教育科)保母養成校指定
	48年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学幼児教育科廃止
	48年	4月	近畿大学豊岡短期大学児童教育学科初等教育学専攻、幼児教育学専攻増設
	55年	2月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育研究所附属幼稚園設置認可
	55年	4月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育研究所附属幼稚園開学
	59年	9月	近畿大学豊岡学園歌制定
	平成	60年	7月
元年		4月	近畿大学豊岡女子短期大学を近畿大学豊岡短期大学に名称変更
4年		11月	近畿大学豊岡短期大学創立25周年記念式典
4年		12月	学生食堂ログハウス竣工
7年		4月	グラウンド完成
7年		11月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立25周年記念式典
14年		4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部社会福祉士養成通信課程開設
15年		11月	学校法人近畿大学弘徳学園設置認可
16年		4月	近畿大学豊岡短期大学並びに近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園を学校法人近畿大学から学校法人近畿大学弘徳学園へ設置者変更
17年		4月	近畿大学豊岡短期大学幼児教育学科を近畿大学豊岡短期大学こども学科に名称変更
17年		4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部幼児教育学科を近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科に名称変更
17年		5月	私立学校法改正に伴う寄附行為変更届認可
17年		5月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立35周年記念式典
18年		11月	近大姫路大学看護学部看護学科設置認可及び寄附行為変更申請認可
19年		4月	近大姫路大学開学(看護学部看護学科)
19年		12月	近大姫路大学教育学部こども未来学科設置認可及び寄附行為変更申請認可
19年		12月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程設置認可及び寄附行為変更申請認可
20年		1月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科保育士養成課程定員変更(1,000人→1,800人)
20年		3月	近畿大学豊岡短期大学生活情報・福祉学科廃止
20年		4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科開設
20年		4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程開設
21年		1月	収益事業廃止に伴う寄附行為変更申請認可
21年		3月	近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園定員変更に伴う園則変更申請認可(100人→60人)
21年		4月	近畿大学豊岡短期大学こども学科入学定員変更(50人→40人)
21年		10月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立40周年記念式典
23年		4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程図書館司書・学校図書館司書教諭・学芸員コース開設
23年		4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科を幼児専攻と保育専攻に専攻分離
24年		3月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部生活情報・福祉学科廃止
24年		3月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科定員変更(2,200人→2,400人)
24年		4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程中学校・高等学校教諭免許課程開設
24年		4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部図書館司書専修履修コース、保健保育士養成コース開設
26年		3月	こうのとり保育園設置に伴う寄附行為変更申請認可
26年		4月	こうのとり保育園開園
26年	4月	幼保連携型こうのとり認定こども園開園(近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園 100人、こうのとり保育園 60人)	
27年	3月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科幼二種免許課程廃止	
27年	3月	近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園廃止	
27年	3月	こうのとり保育園廃止	
27年	4月	幼保連携型こうのとり認定こども園開園(1号認定児 100人(利用定員90人)、2号認定児 42人、3号認定児 18人)	
27年	4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科入学定員変更(幼児専攻600人→1,000人、保育専攻1,800人)	
27年	10月	学校法人名称変更に伴う寄附行為変更申請認可(学校法人近畿大学弘徳学園→学校法人弘徳学園)	
28年	4月	学校法人近畿大学弘徳学園を学校法人弘徳学園に名称変更	
28年	4月	近大姫路大学を姫路大学に名称変更	
28年	4月	近畿大学豊岡短期大学を豊岡短期大学に名称変更	
28年	4月	学校法人の所在地を「兵庫県豊岡市戸牧160番地」から「兵庫県姫路市大塩町2042番2」に変更	
28年	4月	姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程中高免許課程募集停止	
28年	8月	姫路大学大学院看護学研究科設置に伴う寄附行為変更申請認可	
29年	4月	姫路大学大学院看護学研究科開設	
29年	4月	幼保連携型こうのとり認定こども園定員変更 (1号認定児80人(利用定員70人)、2号認定児50人、3号認定児30人)	
29年	11月	豊岡短期大学創立50周年記念式典	

# I 法人の概要

## (4) 設置する学校・学部・学科等

- 姫路大学 所在地：兵庫県姫路市大塩町2042番2  
 看護学部 看護学科  
 大学院 看護学研究科  
 教育学部 こども未来学科  
 通信教育課程 教育学部こども未来学科
- 豊岡短期大学 所在地：兵庫県豊岡市戸牧160番地  
 こども学科  
 通信教育部 こども学科  
 通信教育部 社会福祉士養成通信課程
- このとり認定こども園 所在地：兵庫県豊岡市戸牧160番地3

## (5) 学校・学部・学科等の学生数の状況

入学定員、収容定員、現員数 等

(単位：名)

	学部・学科等	入学定員	収容定員	在学(園)者数	備考	
姫路大学	看護学部看護学科	100	400	413	平成19年4月開設	
	大学院 看護学研究科	6	12	7	平成29年4月開設	
	教育学部こども未来学科	80	340	152	平成20年4月開設 (3年次編入定員10名)	
	通信教育課程 教育学部こども未来学科	1,000	4,600	646	平成20年4月開設 (3年次編入定員300名)	
豊岡短期大学	こども学科	40	80	69	平成21年4月入学 定員変更(10名減)	
	通信教育部 こども学科	2,800	7,400	3,652	平成27年度定員変更 2,400名→2,800名	
	通信教育部 社会福祉士養成通信課程 (修業期間：1年7ヵ月)	300	—	平成29年度 214(2年) 145(1年)		
このとり認定こども園	1号認定	3歳児	—	80	18	平成29年4月定員変更 100名→80名
		4歳児	—		15	
		5歳児	—		16	
	2・3号認定	0歳児	—	6	2	平成29年4月定員変更 18名→30名
		1歳児	—	9	12	
		2歳児	—	15	15	
		3歳児	—	15	17	平成29年4月定員変更 42名→50名
		4歳児	—	15	19	
	5歳児	—	20	14		

(平成29年5月1日現在)

## I 法人の概要

### (6) 役員 の概要 (就任順)

	定員数	理事	6～12名	監事	2名
理事長 上田 正一	常勤	平成16年 4月 1日	理事就任		
理事 長谷川 定宣	常勤	平成19年 4月 1日	理事就任		
理事 安木 健	非常勤	平成22年 4月 1日	理事就任		
理事 綱澤 満昭	常勤	平成24年 1月 1日	理事就任		
理事 加藤 幹夫	非常勤	平成27年11月 1日	理事就任		
理事 加藤 直由	非常勤	平成30年 3月 1日	理事就任		
理事 牛尾 礼子	常勤	平成30年 3月 1日	理事就任		
理事 野畑 健太郎	常勤	平成30年 3月 1日	理事就任		
監事 後藤 真	非常勤	平成22年12月15日	監事就任		
監事 大井田 博	非常勤	平成25年 4月 1日	監事就任		
					(平成30年3月31日現在)

前会計年度の決算書類承認に係る理事会開催日後の退任役員の状況  
理事 上田 弘二 常勤 平成30年 2月28日退任

当該末日から決算書類の承認に係る理事会開催日までの異動状況  
理事 長谷川 定宣 常勤 平成30年 3月31日退任  
理事 安木 健 非常勤 平成30年 3月31日退任  
理事 綱澤 満昭 常勤 平成30年 3月31日退任  
理事 多喜 美枝子 非常勤 平成30年 5月 1日新任

### (7) 評議員 の概要

	定員数	評議員	14～25名
評議員	22人		
			(平成30年3月31日現在)

### (8) 教職員 の概要

姫路大学

看護学部

教授 17人  
准教授 1人  
講師 7人  
助教 8人  
助手 5人

職員 ※ 50人

教育学部

教授 19人  
准教授 7人  
講師 13人  
助教 1人  
助手 0人

※ 校医等含めず

豊岡短期大学

教授 15人  
准教授 8人

職員 ※ 33人

講師 40人  
助教 2人

※ 校医等含めず

こうのとり認定こども園

教諭 10人

職員 ※ 3人

常勤講師 10人

※ 校医等含めず

(平成30年3月31日現在)

## II 事業の概要

### (1) 事業の概要

平成29年度の主な事業の進捗状況は次のとおりです。

(イ) 人間に対する深い洞察力と高い倫理観をもち、看護の理論と科学的な根拠に基づき、個々のニーズや生活及び社会の変化から生じる健康課題を明らかにしたうえで、その課題を解決できる能力をもち、人々の生活の場や看護実践の場において、教育力、指導力、研究能力を兼ね備えた社会に貢献できる高度な看護実践専門職業人を育成することを教育目的とし、平成29年4月より「姫路大学大学院看護学研究科」を開設しました。本年度は設置計画に基づき整備を行いました。

さらに、大学院では平成31年度開設予定として、博士後期課程への専攻課程変更認可申請を行っております。

(ロ) 平成30年4月の開設を目指し、開設準備を行っておりました「姫路大学短期大学部（こども学科、通信教育部（こども学科））仮称」は、文部科学省への申請を取り下げました。

(ハ) 平成29年11月19日に、豊岡短期大学和花季会館にて、豊岡短期大学50周年記念事業として、記念室を設置し、式典及び記念行事を執り行いました。

また50周年に際し、通学部同窓会和花季会、通信教育部同窓会豊梅会より学園にご寄付を頂きました。一部式典の運営と豊岡短期大学の教育・研究活動の充実のために充てさせていただきました。

### >> 学生の修学支援に関する主な事業

(イ) 看護師等国家試験対策として、国試対策講座、補習授業、模擬試験、個別学習指導を行いました。

(ロ) 教員採用試験対策については、直前トレーニング講座などを開講するとともに、模擬試験を実施しました。また、遠方における採用試験受験用交通費について学生の負担軽減も図りました。

(ハ) 短大では卒業前の学習成果発表会として、在校生及び保護者の方に来場いただき、第3回卒業演奏会を開催しました。

(ニ) 授業料等を減免する形で様々な本学独自の奨学金制度を設け、学生の就学をサポートしました。

### >> キャリア・就職支援対策事業

(イ) 看護学部では、学内病院合同就職説明会を開催し、就職活動をサポートしました。

- (ロ) 就職活動をサポートするため、就活セミナー（全7回）を実施しました。  
また、卒業生を招いてのキャリアデザインミーティングを開催し、学生の意識向上に努めました。

## >>地域交流・貢献事業

- (イ) 短大では、教育資源の地域への還元の一環として、公開講座を開催しました。
- ①著名なクラリネット奏者を招聘し、音楽コンサート「アレッシェンドロ・カルボナーレ&黒田亜樹 クラリネット&ピアノコンサート」を実施しました。
  - ②地域の要望に応え、パソコン講座として、「ワード基本講座」、「エクセル基本講座」の2講座を昨年引き続き開講しました。
- (ロ) 短大では学生と、地域の多世代の人々との双方向的表現活動による異世代間交流として、「和花季ひろば 育ち合いのなかまづくり」を実施し、それぞれの活動を発表しました。同時に但馬・丹後地域の地産地消と食育をテーマとした「和花季ひろば 地域交流 食のフェア」を実施しました。
- (ハ) 短大では地域の親子を対象に「こどもフェスタ」を開催し、学生が中心となって、童話を基にした演劇の上演や、観覧者参加型の手遊び等を行い、地域の子育て支援に貢献しています。
- (二) 大学では各種活動により、地域貢献活動を行っています。
- ・看護学部主催「市民公開講座」を、関西大学国際部教授アレキサンダー・ベネット氏を講師にお招きして開催しました。
  - ・大学祭では、地元自治会の催し物や、子どもを対象とした参加型イベントを行い、それぞれの学部の特性を生かし、地域との連携に取り組みました。
  - ・大学では、地域への知の貢献や、大学施設の地域への開放を目指し、「シニアオープンカレッジ」を開講しました。
- (ホ) 教育学部では、教員免許状更新講習の実施は、卒業生に対するアフターケアや、地域への貢献のために重要であることから、今年度も実施しました。



## >>地域の子育て支援を目的とする主な事業

- (イ) こども園では在園児を対象にキンダープラッツ（預り保育）を実施しました。
- (ロ) 保育終了後の課外講座として、在園年長児を対象にサッカー教室、剣道教室、書道教室を実施しました。
- (ハ) 地域の子育て支援事業として、一時預かり保育の実施や、子育て支援室（めばえガーデン）の開設を行いました。

## >>教育環境充実等を目的とする施設設備改修の主な事業

- (イ) 姫路大学では、教員用PCのOSライセンス更新、講義室における教育機器備品の整備、看護学部助産師課程演習器具「母性総合シミュレーター」の整備を行いました。また、通信教育事務部の教務システムの改修を行い、学生の履修環境を整備しました。
- (ロ) 豊岡短期大学では、通信教育事務部のOCR読取機の入替を行い、教務事務の充実を図りました。また、経年劣化の進んでおりました学内放送機器（アンプ他）及びスピーカーの入替と、高圧受電設備の修繕計画（全5期）の第1期作業を行いました。

## >>人文学・人権教育研究所の活動

学術雑誌「翰苑」（年2回予定）を刊行しました。  
学術講座「柳田國男を語る 全3回」、「赤とんぼの母子（おやこ）－三木露風と母碧川たか子 全2回」、「播磨の部落史を学ぶ 全3回」、「唱歌・童謡をひもとく〈四季折々の唱歌〉 全6回」、「源氏物語を読む会 全6回」、「古文書入門－全6回」、「創る「人権教育」 全8回」、「学ぶ「人権教育」 全5回」を学内施設にて開催しました。また、特別講演会「戦前日本の女性運動の系譜」を関西学院大学教授今井この実氏を講師にお招きし開催しました。

## >>その他の活動

姫路大学硬式庭球部は、平成29年9月「関西大学対抗テニスリーグ戦 1部2部入替戦」において勝利を収め、1部リーグ昇格を果たしました。



## Photo

今年、豊岡短期大学は創立50周年を迎えました。

50周年を記念し、平成29年11月19日（日）に豊岡短期大学和花季会館にてご来賓、和花季会や豊梅会の同窓生をお迎えし、式典及び記念行事を執り行いました。地域の皆さまをはじめ、同窓生の皆さま並びに本学の教育・研究活動に携わった多くの関係各位に感謝し、引き続きのご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 記念式典



### 記念行事



京都能楽囃子方同盟会による 能楽「石橋（しゃっきょう）」の披露

### Ⅲ 財務の概要

#### (1) 決算の概要

##### ① 資金収支計算書の状況

(単位:千円)

収入の部	金額	備考
学生生徒等納付金収入	2,164,232	・授業料、入学金、実習料等の納付金
手数料収入	48,962	・入学検定料等の手数料
寄付金収入	11,000	・一般寄付金
補助金収入	455,668	・私立大学等経常費補助金他
資産売却収入	1	・資産の売却収入
付随事業・収益事業収入	13,150	・補助活動収入他
受取利息・配当金収入	41	・預金利息他
雑収入	47,526	・コピー代等その他の収入
借入金等収入	0	
前受金収入	366,179	・翌年度の学生生徒等納付金
その他の収入	57,949	・預り金等
資金収入調整勘定	△ 470,720	・前期末前受金等
前年度繰越支払資金	1,726,763	・前期末の現金預金
収入の部合計	4,420,750	

支出の部	金額	備考
人件費支出	1,923,281	・本俸、賞与、諸手当、所定福利、退職金等
教育研究経費支出	637,313	・教材等教育研究にかかる経費
管理経費支出	258,220	・学生募集経費等教育研究経費以外の経費
借入金等利息支出	0	
借入金等返済支出	0	
施設関係支出	0	・建物等施設関係に関する支出
設備関係支出	21,728	・機器備品等設備に関する支出
資産運用支出	0	
その他の支出	137,328	・前期末未払金の支払等
資金支出調整勘定	△ 139,889	・期末未払金等
翌年度繰越支払資金	1,582,768	・翌年度に繰越す現金預金
支出の部合計	4,420,750	

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

#### ※ 資金収支とは

当該会計年度における諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容と当該会計年度における支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするためのものであり、1年間のお金の動きを網羅したものです。

## ② 活動区分資金収支計算書の状況

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
教育活動による資金収支		
教育活動資金収入計	2,740,537	・資金収入のうち教育活動にかかる収入
教育活動資金支出計	2,818,815	・資金支出のうち教育活動にかかる支出
差引	△78,279	
調整勘定等	△54,670	・教育活動にかかる未収・未払などの調整勘定
教育活動資金収支差額	△132,949	
施設整備等活動による資金収支		
施設整備等活動資金収入計	1	・資金収入のうち施設整備等活動にかかる収入
施設整備等活動資金支出計	21,728	・資金支出のうち施設整備等活動にかかる支出
差引	△ 21,727	
調整勘定等	827	・施設整備等活動にかかる未収・未払などの調整勘定
施設整備等活動資金収支差額	△ 20,900	
小計(教育活動資金収支差額+ 施設整備等活動資金収支差額)	△ 153,849	
その他の活動による資金収支		
その他の活動資金収入計	41,151	・資金収入のうちその他の活動にかかる収入
その他の活動資金支出計	31,297	・資金支出のうちその他の活動にかかる支出
差引	9,854	
調整勘定等	0	・その他の活動にかかる未収・未払などの調整勘定
その他の活動資金収支差額	9,854	
支払資金の増減額(小計+ その他の活動資金収支差額)	△ 143,995	
前年度繰越支払資金	1,726,763	
翌年度繰越支払資金	1,582,768	

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

### ※ 活動区分資金収支計算書とは

活動区分資金収支計算書とは、学校法人会計基準の一部改正に伴い、作成することになった計算書です。この活動区分資金収支計算書は、資金収支計算書の資金収入と資金支出の決算額を3つの区分に分けて表示するもので、活動区分ごとに区分して記載することで、活動内容による資金の増減が明確になるようになっています。

企業会計のキャッシュ・フロー計算書の区分を参考にしたものです。

#### 3つの区分

- ① 教育活動による資金収支
- ② 施設整備等活動による資金収支
- ③ その他の活動による資金収支

## ③ 事業活動収支計算書の状況

(単位:千円)

	科 目	金 額	備 考
教育活動収支	事業活動収入の部		◎経常的な教育活動に関する事業活動収入
	学生生徒等納付金	2,164,232	・授業料、入学金、実習料等の納付金
	手数料	48,962	・入学検定料等の手数料
	寄付金	11,859	・特別寄付及び現物寄付
	経常費等補助金	455,668	・国庫補助金等(施設整備関係除く)
	付随事業収入	13,150	・補助活動収入他
	雑収入	47,524	・コピー代等その他の収入
	教育活動収入計	2,741,395	
	事業活動支出の部		◎経常的な教育活動に関する事業活動支出
	人件費	1,947,955	・本俸他、退職金、退職給与引当金繰入額
	教育研究経費	909,488	・教材等教育研究にかかる経費及び減価償却
	管理経費	300,765	・学生募集経費等教育研究経費以外の経費と減価償却
	徴収不能額等	0	
教育活動支出計	3,158,207		
教育活動収支差額	△ 416,812	教育活動における事業活動収入と支出の差額	
教育活動外収支	事業活動収入の部		◎経常的な財務活動に係る事業活動収入
	受取利息・配当金	41	・預金利息他
	その他の教育活動外収入	0	
	教育活動外収入計	41	
	事業活動支出の部		◎経常的な財務活動に係る事業活動支出
	借入金等利息	0	
	その他の教育活動外支出	0	
教育活動外支出計	0		
教育活動外収支差額	41		
経常収支差額	△ 416,771	◎特殊要因を除いた経常的な事業活動収入と支出の差額	
特別収支	事業活動収入の部		
	資産売却差額	0	
	その他の特別収入	9,592	・現物寄付 ・過年度修正額
	特別収入計	9,592	
	事業活動支出の部		
	資産処分差額	2,387	・既設資産処分、撤去費
	その他の特別支出	0	・過年度修正額
特別支出計	2,387		
特別収支差額	7,205	◎特別収支の事業活動収入と支出の差額	
基本金組入前当年度収支差額	△ 409,566	◎事業活動収入と支出の差額と等しい。	
基本金組入額合計	△ 16,179	・第1号基本金及び第4号基本金	
当年度収支差額	△ 425,745		
前年度繰越収支差額	△ 1,920,205		
基本金取崩額	0		
翌年度繰越収支差額	△ 2,345,951		
(参考)			
事業活動収入計	2,751,028		
事業活動支出計	3,160,594		

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

※ 事業活動収支計算書とは

学校法人会計基準の一部改正に伴い、従来の「消費収支計算書」から様式を変更して作成することとなった計算書が、「事業活動収支計算書」です。この、事業活動収支計算書は、当該会計年度の学校法人の負債とならない収入を事業活動収入とし、当該会計年度において消費する資産や役務の対価の合計を事業活動支出として、事業活動区分ごとの収入と支出の内容を明らかにし、基本金組入後の収支均衡の状態を明らかにすることを目的として作成するものです。事業活動の区分は、経常収支と特別収支に区分され、経常収支は、教育活動収支（特別収支と教育活動外収支を除くすべての収支）と教育活動外収支（経常的な財務活動等）で構成され、特別収支は、特殊な要因により発生する臨時的な事業活動収支を計上することになっています。

## ④ 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	備 考
固定資産	8,534,191	・土地、建物、備品他
流動資産	1,626,270	・現金預金他
資産の部合計	10,160,460	
固定負債	159,749	・退職給与引当金
流動負債	539,091	・未払金、預り金他
負債の部合計	698,840	
基本金	11,807,572	・1号、4号基本金
繰越収支差額	△2,345,951	・翌年度繰越収支差額
純資産の部合計	9,461,621	
負債及び純資産の部合計	10,160,460	

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

※ 貸借対照表とは

当該会計年度末における資産の部合計と負債及び純資産の部合計の額とその内容を明らかにすることにより、借方（資産の部合計）と貸方（負債及び純資産の部合計）のバランス状態を明らかにするもので、企業会計における「貸借対照表」（B/S）と同じものです。



### Ⅲ 財務の概要

#### (2) 経年比較

##### ① 資金収支の経年比較

(単位:千円)

(単位:千円)

収入の部	H25年度	H26年度
学生生徒等納付金収入	3,351,448	3,792,236
手数料収入	166,018	174,700
寄付金収入	0	1,000
補助金収入	644,760	465,939
資産売却収入	0	0
資産運用収入	1,561	1,954
事業収入	11,966	35,250
雑収入	18,955	24,132
借入金等収入	0	0
前受金収入	479,472	499,228
その他の収入	155,611	81,617
資金収入調整勘定	△ 504,707	△ 532,082
前年度繰越支払資金	2,095,149	2,674,208
収入の部合計	6,420,231	7,218,182

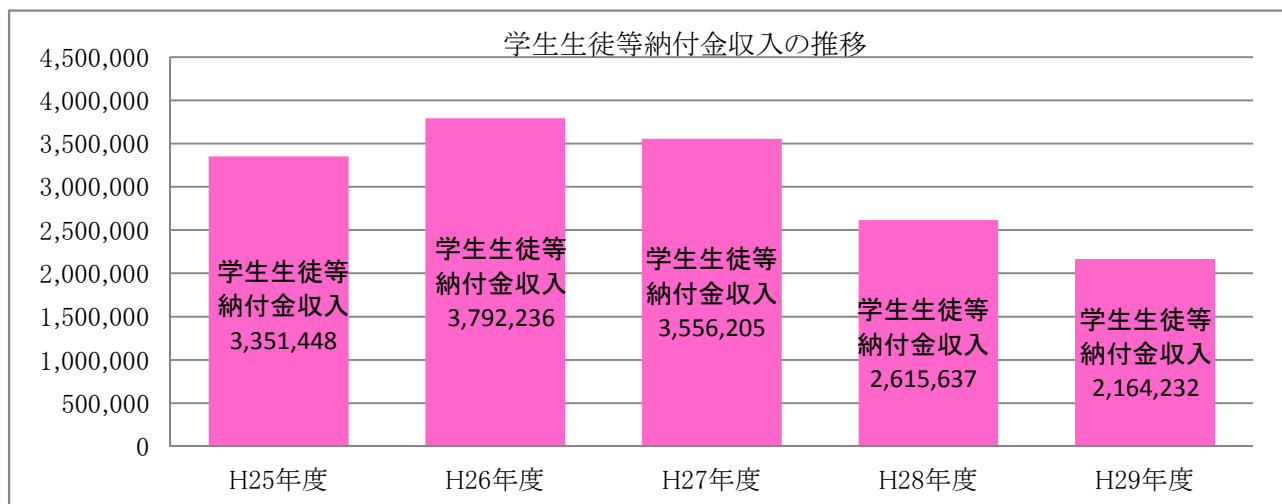
収入の部	H27年度	H28年度	H29年度
学生生徒等納付金収入	3,556,205	2,615,637	2,164,232
手数料収入	98,801	61,550	48,962
寄付金収入	2,229	0	11,000
補助金収入	502,368	408,678	455,668
資産売却収入	0	0	1
付随事業・収益事業収入	11,831	17,229	13,150
受取利息・配当金収入	448	82	41
雑収入	32,155	27,316	47,526
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	541,593	433,350	366,179
その他の収入	98,071	51,298	57,949
資金収入調整勘定	△ 518,960	△ 558,434	△ 470,720
前年度繰越支払資金	2,899,446	2,595,673	1,726,763
収入の部合計	7,224,189	5,652,380	4,420,750

支出の部	H25年度	H26年度
人件費支出	1,846,184	1,898,982
教育研究経費支出	689,138	696,636
管理経費支出	345,066	351,962
借入金等利息支出	0	0
借入金等返済支出	0	0
施設関係支出	694,143	1,181,633
設備関係支出	120,603	84,385
資産運用支出	0	0
その他の支出	168,201	171,388
資金支出調整勘定	△ 117,313	△ 66,250
次年度繰越支払資金	2,674,208	2,899,446
支出の部合計	6,420,231	7,218,182

支出の部	H27年度	H28年度	H29年度
人件費支出	2,044,345	1,866,302	1,923,281
教育研究経費支出	742,363	757,256	637,313
管理経費支出	417,076	368,979	258,220
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	1,943,527	6,252	0
設備関係支出	112,272	254,775	21,728
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	108,859	784,487	137,328
資金支出調整勘定	△ 739,926	△ 112,435	△ 139,889
翌年度繰越支払資金	2,595,673	1,726,763	1,582,768
支出の部合計	7,224,189	5,652,380	4,420,750

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

※ 学校法人会計基準の一部改正に伴い、資金収支計算書の経年比較については、平成27年度分から新基準にて作成し、別表にて表記しています。



② 消費収支の経年比較 (単位:千円)

収入の部	H25年度	H26年度
学生生徒等納付金	3,351,448	3,792,236
手数料	166,018	174,700
寄付金	9,751	11,598
補助金	644,760	465,939
資産運用収入	1,561	1,954
事業収入	11,966	35,250
雑収入	19,195	24,372
帰属収入合計	4,204,698	4,506,050
基本金組入額合計	△ 584,723	△ 1,160,388
消費収入の部合計	3,619,975	3,345,661

支出の部	H25年度	H26年度
人件費	1,860,355	1,923,023
教育研究経費	829,362	852,225
管理経費	367,831	388,876
資産処分差額	146,688	65,873
徴収不能額	0	0
消費支出の部合計	3,204,236	3,229,997
当年度消費収支超過額	415,738	115,664
前年度繰越消費収支超過額	△ 765,210	△ 349,471
翌年度繰越消費収支超過額	△ 349,471	△ 233,808

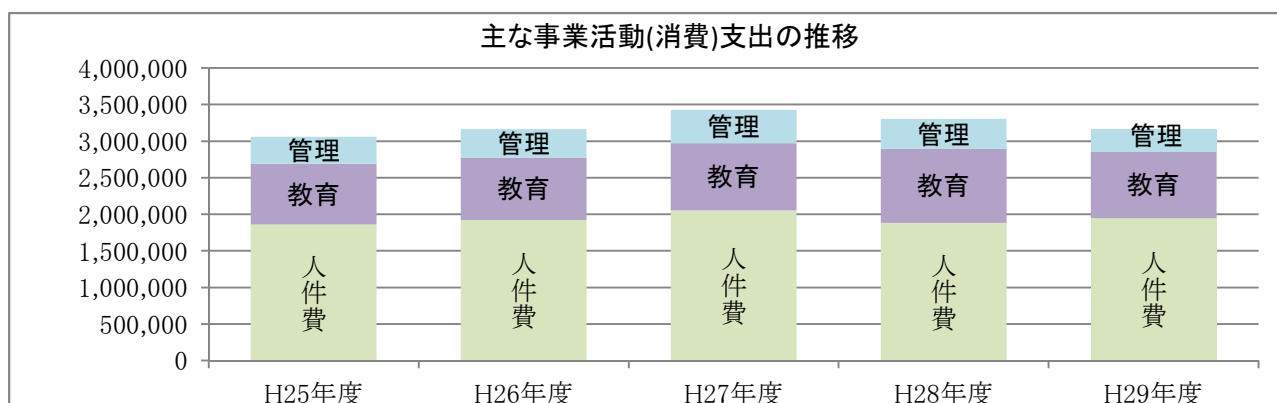
※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

※ 学校法人会計基準の一部改正に伴い、消費収支計算書は、事業活動収支計算書に変更しています。

※ 経年比較は、平成27年度分から新基準にて作成し、別表にて表記しています。

事業活動収支の経年比較 (単位:千円)

科目	H27年度	H28年度	H29年度
<b>教育活動収支</b>			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	3,556,205	2,615,637	2,164,232
手数料	98,801	61,550	48,962
寄付金	6,812	1,149	11,859
経常費等補助金	502,368	408,678	455,668
付随事業収入	11,831	17,229	13,150
雑収入	32,223	27,155	47,524
教育活動収入計	4,208,240	3,131,398	2,741,395
事業活動支出の部			
人件費	2,054,441	1,884,704	1,947,955
教育研究経費	916,500	1,009,549	909,488
管理経費	454,598	410,446	300,765
徴収不能額等	0	0	0
教育活動支出計	3,425,540	3,304,699	3,158,207
教育活動収支差額	782,701	△ 173,301	△ 416,812
<b>教育活動外収支</b>			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	448	82	41
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	448	82	41
事業活動支出の部			
借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	448	82	41
経常収支差額	783,149	△ 173,219	△ 416,771
<b>特別収支</b>			
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	13,348	16,637	9,592
特別収入計	13,348	16,637	9,592
事業活動支出の部			
資産処分差額	5,444	36,912	2,387
その他の特別支出	0	794	0
特別支出計	5,444	37,705	2,387
特別収支差額	7,904	△ 21,068	7,205
基本金組入前当年度収支差額	791,053	△ 194,287	△ 409,566
基本金組入額合計	△ 1,425,877	△ 857,287	△ 16,179
当年度収支差額	△ 634,824	△ 1,051,574	△ 425,745
前年度繰越収支差額	△ 233,808	△ 868,632	△ 1,920,205
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△ 868,632	△ 1,920,205	△ 2,345,951
(参考)			
事業活動収入計	4,222,037	3,148,117	2,751,028
事業活動支出計	3,430,984	3,342,404	3,160,594





## ③ 貸借対照表

(単位:千円)

## 貸借対照表

(単位:千円)

	H25年度	H26年度		H27年度	H28年度	H29年度
固定資産	5,997,033	7,015,229	固定資産	8,871,943	8,819,131	8,534,191
流動資産	2,719,442	2,967,344	流動資産	2,629,329	1,755,534	1,626,270
資産の部合計	8,716,475	9,982,573	資産の部合計	11,501,273	10,574,664	10,160,460
固定負債	82,535	106,577	固定負債	116,673	135,075	159,749
流動負債	635,571	601,576	流動負債	1,319,125	568,402	539,091
負債の部合計	718,107	708,152	負債の部合計	1,435,799	703,477	698,840
基本金の部合計	8,347,840	9,508,228	基本金	10,934,106	11,791,392	11,807,572
消費収支差額の部合計	△ 349,471	△ 233,808	繰越収支差額	△ 868,632	△ 1,920,205	△ 2,345,951
			純資産の部合計	10,065,474	9,871,187	9,461,621
負債の部、基本金の部 及び消費収支差額の部 合計	8,716,475	9,982,573	負債及び純資産の部 合計	11,501,273	10,574,664	10,160,460

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

※ 学校法人会計基準の一部改正に伴い、貸借対照表の経年比較については、平成27年度分から新基準にて作成し、別表にて表記しています。

## ④ 活動区分資金収支計算書の状況

(単位:千円)

科 目	H27年度	H28年度	H29年度
教育活動による資金収支			
教育活動資金収入計	4,203,590	3,130,249	2,740,537
教育活動資金支出計	3,203,784	2,991,744	2,818,815
差引	999,806	138,505	△ 78,279
調整勘定等	94,477	△ 119,371	△ 54,670
教育活動資金収支差額	1,094,284	19,134	△ 132,949
施設整備等活動による資金収支			
施設整備等活動資金収入計	0	0	1
施設整備等活動資金支出計	2,055,798	261,027	21,728
差引	△ 2,055,798	△ 261,027	△ 21,727
調整勘定等	651,184	△ 612,670	827
施設整備等活動資金収支差額	△ 1,404,614	△ 873,697	△ 20,900
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 310,331	△ 854,563	△ 153,849
その他の活動による資金収支			
その他の活動資金収入計	45,880	31,809	41,151
その他の活動資金支出計	39,401	46,116	31,297
差引	6,479	△ 14,308	9,854
調整勘定等	79	△ 40	0
その他の活動資金収支差額	6,558	△ 14,348	9,854
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 303,773	△ 868,910	△ 143,995
前年度繰越支払資金	2,899,446	2,595,673	1,726,763
翌年度繰越支払資金	2,595,673	1,726,763	1,582,768

※科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

## (3) 財 産 目 録

学校法人弘徳学園  
(平成30年 3月31日 現在)

I	資 産 総 額	金	10,160,460	千円
内	1 基 本 財 産	金	8,497,997	千円
	2 運 用 財 産	金	1,662,464	千円
	[ 収 益 事 業 用 財 産		該当なし	]
II	負 債 総 額	金	698,840	千円
	[ 収 益 事 業 用 負 債		該当なし	]
III	正 味 財 産	金	9,461,621	千円

[1]	資 産			
1	基 本 財 産			
(1)	土 地	123,601.00 平方メートル	2,057,195	千円
(2)	建 物	38,169.87 平方メートル	5,317,577	千円
(3)	構 築 物		400,860	千円
(4)	機 器 備 品	8,072 点	502,125	千円
(5)	図 書	72,946 冊	214,856	千円
(6)	車 両	5 台	5,383	千円
2	運 用 財 産			
(1)	預 貯 金 ・ 現 金		1,582,768	千円
(2)	不 動 産		26,159	千円
(3)	未 収 入 金		37,370	千円
(4)	前 払 金		6,132	千円
(5)	電 話 加 入 権		298	千円
(6)	施 設 利 用 権		0	千円
(7)	ソ フ ト ウ ェ ア		9,297	千円
(8)	保 証 金		440	千円
	収 益 事 業 用 財 産		該当なし	
[2]	負 債			
1	固 定 負 債			
(1)	退 職 給 与 引 当 金		159,749	千円
2	流 動 負 債			
(1)	未 払 金		131,860	千円
(2)	前 受 金		366,179	千円
(3)	預 り 金		41,052	千円
	収 益 事 業 用 負 債		該当なし	
[3]	借 用 財 産			
(1)	土 地	893.25 平方メートル		
(2)	建 物	0.00 平方メートル		

※ 千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

### Ⅲ 財務の概要

#### (4) 財務比率比較

##### 主要財務比率の経年比較

比率名		算式	H25年度	H26年度	比率名	算式	H27年度	H28年度	H29年度	H28全国平均	評価
収入構成	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金	79.7%	84.2%	学生生徒等納付金	学生生徒等納付金	84.5%	83.5%	78.9%	51.8%	～
		帰属収入				経常収入					○
	寄付金比率	寄付金	0.2%	0.3%	寄付金	寄付金	0.5%	0.6%	0.8%	2.5%	高い値が望ましい
		帰属収入				事業活動収入					×
補助金比率	補助金	15.3%	10.3%	補助金	補助金	11.9%	13.0%	16.6%	9.7%	高い値が望ましい	
	帰属収入				事業活動収入					○	
支出構成	人件費比率	人件費	44.2%	42.7%	人件費	人件費	48.8%	60.2%	71.1%	49.8%	低い値が望ましい
		帰属収入				経常収入					×
	教育研究経費比率	教育研究経費	19.7%	18.9%	教育研究経費	教育研究経費	21.8%	32.2%	33.2%	39.0%	高い値が望ましい
		帰属収入				経常収入					×
	管理経費比率	管理経費	8.7%	8.6%	管理経費	管理経費	10.8%	13.1%	11.0%	7.1%	低い値が望ましい
		帰属収入				経常収入					×
借入金等利息比率	借入金等利息	0.0%	0.0%	借入金等利息	借入金等利息	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	低い値が望ましい	
	帰属収入				経常収入					○	
基本金組入率	基本金組入額	13.9%	25.8%	基本金組入額	基本金組入額	33.8%	27.2%	0.6%	11.0%	高い値が望ましい	
	帰属収入				事業活動収入					×	
減価償却費比率	減価償却額	5.0%	5.9%	減価償却額	減価償却額	6.0%	8.9%	9.9%	10.1%	～	
	消費支出				経常支出					△	
収支バランス	人件費依存率	人件費	55.5%	50.7%	人件費	57.8%	72.1%	90.0%	96.1%	低い値が望ましい	
		学生生徒等納付金								学生生徒等納付金	○
状況	消費収支比率	消費支出	88.5%	96.5%	基本金組入後収支比率	事業活動支出	122.7%	145.9%	115.6%	107.1%	低い値が望ましい
		消費収入				事業活動収入-基本金組入額					×
状況	帰属収支差額比率	帰属収入-消費支出	23.8%	28.3%	事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額	18.7%	-6.2%	-14.9%	4.7%	高い値が望ましい
		帰属収入				事業活動収入					×
資産構成	自己資金構成比率	自己資金	91.8%	92.9%	純資産構成比率	純資産	87.5%	93.3%	93.1%	85.6%	高い値が望ましい
		総資金				総負債+純資産					○
資産構成	基本金比率	基本金	99.8%	100.0%	基本金比率	基本金	94.7%	100.0%	100.0%	97.1%	高い値が望ましい
		基本金要組入額				基本金要組入額					○
資産構成	固定資産構成比率	固定資産	68.8%	70.3%	固定資産構成比率	固定資産	77.1%	83.4%	84.0%	85.9%	低い値が望ましい
		総資産				総資産					○
資産構成	流動資産構成比率	流動資産	31.2%	29.7%	流動資産構成比率	流動資産	22.9%	16.6%	16.0%	14.1%	高い値が望ましい
		総資産				総資産					○
資産の備蓄	流動比率	流動資産	427.9%	493.3%	流動比率	流動資産	199.3%	308.9%	301.7%	246.1%	高い値が望ましい
		流動負債				流動負債					○
負債の割合	前受金保有率	現金預金	557.7%	580.8%	前受金保有率	現金預金	479.3%	398.5%	432.2%	371.8%	高い値が望ましい
		前受金				前受金					○
負債の割合	固定負債構成比率	固定負債	0.9%	1.1%	固定負債構成比率	固定負債	1.0%	1.3%	1.6%	8.7%	低い値が望ましい
		総資金				総負債+純資産					○
負債の割合	負債比率	総負債	9.0%	7.6%	負債比率	総負債	14.3%	7.1%	7.4%	16.9%	低い値が望ましい
		自己資金				純資産					○
負債の割合	固定比率	固定資産	75.0%	75.6%	固定比率	固定資産	88.1%	89.3%	90.2%	100.4%	低い値が望ましい
		自己資金				純資産					○
☆教育活動資金収支差額比率						教育活動資金収支差額	26.0%	0.6%	-4.9%	12.6%	プラスが望ましい
						教育活動資金収入計					×

☆教育活動資金収支差額比率は、活動区分資金収支計算書から算出

- ※ 全国平均は、平成29年度版「今日の私学財政大学・短期大学編」の大学法人から抜粋しています。上記は、財務比率の経年比較と全国平均との比較を行ったものであります。
- ※ 学校法人会計基準の一部改正に伴い、経年比較については、平成27年度分から新基準にて作成し、別表にて表記しています。

## (5) 財務の概要について

本学園は、平成16年度に近畿大学より法人が分離独立し、それまでに保有した自己資金を原資に4年制大学及び学部等の新設、認定こども園の設置などにかかる事業を行ってまいりました。

平成29年度の主な事業は、平成29年11月19日に、豊岡短期大学和花季会館にて、豊岡短期大学50周年記念事業として、式典及び記念行事を執り行いました。

新規に開設した姫路大学大学院看護学研究科では、開設時の設置計画に従い備品や図書等の整備を行いました。

平成30年4月の開設を目指して申請等開設準備を行ってまいりました「姫路大学短期大学部（こども学科、通信教育部（こども学科））仮称」は、文部科学省への申請を取り下げました。

その他の事業としては、姫路大学の看護学部「母性総合シミュレーター」の整備を行いました。豊岡短期大学では、通信教育部の教務事務の円滑化を図るため、OCR読取機の更新を行い、経年劣化の進んだ設備の更新と修繕を行いました。

さらに、姫路大学、豊岡短期大学においては、学生の修学支援のための奨学金制度の充実、国家試験対策や教員採用試験対策講座開講といった就職活動支援、また、公開講座や学術講座、大学祭等の開催を通しての地域貢献活動を行いました。このとり認定こども園においては、地域の子育て支援活動に積極的に取り組んできました。

さらに平成31年度開設予定として大学院では、博士後期課程への専攻課程変更の認可申請を行っております。

平成29年度決算における収支の概要は、資金収支計算書においては、学生生徒等納付金収入を含む資金収入 26億9千万円（以下 千万円未満四捨五入）と前年度繰越支払資金17億3千万円を合計した収入の部計が 44億2千万円、人件費支出等を含む資金支出が 28億4千万円で、翌年度繰越支払資金は、15億8千万円となりました。翌年度に繰り越すことになる現金預金は、前年度に比べ1億4千万円の減少となりました。

活動区分資金収支計算書においては、教育活動資金収支差額（資金収支のうち、教育活動にかかる収入と支出の差額）が、△1億3千万円の赤字の状態となっております。

事業活動収支計算書においては、基本金組入前当年度収支差額は、△4億1千万円の赤字となりました。これは、学生生徒等納付金の減少による収入の減少と人件費等経費の増加による支出の増加などが要因です。

そして、基本金組入後の当年度収支差額は△4億3千万円の支出超過の状態となりました。

この収支差額は、平成22年度から平成26年度決算までは、収入超過の状態いわゆる単年度で黒字の状態にあり、累積の赤字である翌年度繰越収支差額のマイナスを圧縮・改善してまいりましたが、平成27年度決算より単年度決算で収支の差額がマイナスの状態となっており、今期決算においても収支差額がマイナスとなったため、累積赤字の翌年度繰越収支差額のマイナスが増加しました。

貸借対照表では、外部負債である借入金は0円であり、負債が資産を上回ってはおりません。

大型の設備投資が一段落した今後は、ソフト面での教育・研究活動に重点を置きながら、定員の確保による学生生徒等納付金収入の増加と冗費の見直し等による支出の削減を図ることにより収支均衡を目指し、大きく増加した繰越収支差額いわゆる累積赤字の着実な改善に努めて、安定した財務体質による積極的な法人経営を行うことが必要であると考えております。

(6) その他

①補助金の交付通知状況

平成29年度 学校法人弘徳学園補助金等交付状況一覧

(単位：千円)

	補助金名	金額
姫路大学	私立大学等経常費補助金（一般補助）	164,503
	私立大学等経常費補助金（特別補助）	16,398
	姫路市結核予防費補助金	46
	姫路市一般学術振興助成事業（公開講座等助成）	196
	姫路市シニアオープンカレッジ助成金	250
	小計	181,393
豊岡短期大学	私立大学等経常費補助金（一般補助）	157,542
	私立大学等経常費補助金（特別補助）	23,498
	結核定期健康診断実施費補助事業補助金	11
	小計	181,051
この の と り 認 定 こ ど も 園	豊岡市私立認定こども園振興事業補助金	1,000
	私立幼稚園預かり保育推進事業補助金	1,960
	特別支援教育振興費補助事業補助金	1,568
	私立幼稚園認定こども園特色教育推進事業補助金	672
	民間社会福祉施設運営支援事業交付金	1,134
	施設型給付費（豊岡市、養父市）	79,653
	豊岡市認可保育所等運営事業補助金（福利厚生費等運営補助金分）	3,418
	豊岡市保育の質の向上のための研修事業補助金	45
	豊岡市重度食物アレルギー一児対策事業補助金	546
	豊岡市障害児保育事業補助金	733
	豊岡市認可保育所等運営事業補助金（地域活動事業補助金分）	116
	豊岡市一時預かり保育事業補助金（年額分）（一般型、幼稚園型）	1,650
	豊岡市一時預かり保育事業補助金（ママの休日プレゼント分）	35
	豊岡市延長保育事業補助金（年額分）（保育短時間認定、保育標準時間認定）	300
	豊岡市私立認定こども園保育料軽減事業補助金	397
	小計	93,227
合計		455,671

※項目毎に千円未満四捨五入しているため、合計額が一致しないことがあります。

②科学研究費助成事業等外部資金の受入状況

平成29年度 科学研究費助成事業 交付一覧

(単位：円)

	研究種目	所属	職名	直接経費	間接経費	分担
研究 代 表 者	基盤研究（B）	姫路大学看護学部看護学科	教授	734,880	195,000	有
	基盤研究（C）	姫路大学看護学部看護学科	教授	150,000	45,000	有
	基盤研究（C）	姫路大学看護学部看護学科	教授	900,000	300,000	有
	基盤研究（C）	姫路大学看護学部看護学科	教授	1,300,000	390,000	—
	基盤研究（C）	姫路大学教育学部こども未来学科	教授	600,000	180,000	—
	挑戦的萌芽研究	姫路大学看護学部看護学科	教授	656,000	196,800	有
研究 分 担 者	基盤研究（C）	姫路大学看護学部看護学科	教授	100,000	30,000	—
	基盤研究（C）	姫路大学看護学部看護学科	教授	200,000	30,000	—
	基盤研究（B）	姫路大学教育学部こども未来学科	准教授	210,000	63,000	—
	基盤研究（C）	姫路大学教育学部こども未来学科	准教授	130,000	39,000	—
	挑戦的萌芽研究	姫路大学教育学部こども未来学科	准教授	100,000	15,000	—
	基盤研究（C）	豊岡短期大学こども学科	講師	400,000	120,000	—

平成29年度 姫路市大学発まちづくり研究助成事業 交付状況一覧 (単位：円)

所 属	研究グループ名	交付決定額
姫路大学 大学院 看護学研究科	障害者のQOL研究グループ	310,000
姫路大学 看護学部 看護学科	基礎看護学グループ	50,000
姫路大学 教育学部 こども未来学科	大西雅子研究室	80,000

平成29年度 公益財団法人 ひょうご科学技術協会 企業・大学院連携研究事業助成金 (単位：円)

所 属	研究課題名	交付決定額
姫路大学大学院看護学研究科	唾液アミラーゼ活性値を用いた重度発達障害児に適した発達支援玩具の開発	300,000

平成29年度 一般財団法人 全国保育士養成協議会 学術研究助成 (単位：円)

所 属	研究課題名	交付決定額
豊岡短期大学 こども学科	保育士養成における学生支援のあり方	1,998,000